



令和6年5月31日 第2号
大田区立田園調布中学校

校長 田谷 至克



田園調布中だより

副校長 松尾 英治

対話による気づきを ICT で共有して課題を解決する。

教育 DX(デジタル・トランスフォーメーション)として、授業ではデジタルデバイスを活用しています。大田区ではグーグルクロームでさまざまなアプリを使っています。

田園調布中学校も、このような ICT を活用し、主体的・対話的で深い学びを目指して授業を設計しています。上の写真は、数学の問題を生徒同士が話し合いながら、学習している様子です。このとき役に立つのが、解答を共有する機能です。対話の中からの気づきをもとに解答し、さらにそれを共有してするのです。プロジェクターに表示して、一度に教室みんなで見ることもありますし、教員のタブレットのみに表示して解答を選びながら、表示することもあります。この授業で活用しているアプリはムーブノートです。

今回は主に解答の共有についてご紹介しました。課題を解決していくプロセスをお互いに知ることで、考え方の幅も広がります。このような授業を通して、VUCA 時代(将来の変化を予測することが困難な時代)を生きていく力を身につけてほしいと思っています。

花を育てて、豊かな心を咲かせよう。

正門の花壇が、園芸部のみなさんに手伝ってもらいながら、装いも新たになりました。田園調布中学校はローズアーチや藤棚、イチヨウなど多くの植物が環境を彩っています。花を育てるとともに、心も育っています。



明日は運動会、どんな感動が待っているのでしょうか。

明日はいよいよ運動会。すべての学年が練習や準備などしっかりと取り組んできました。3年生は修学旅行が終わって間もない期間ということでしたが、さすがに最上級生です。これまで模範となる態度で下級生を引っ張ってくれました。なお明日は、天候や校庭のコンディションにより、開会時間の変更や競技の午後への延長もございますので、あらかじめご了承ください。

<来月の主な予定>

6月17日(月)から6月21日(金) まで	学校公開週間
6月25日(火)から6月27日(木) まで	第1回定期考査